

認知症の専門外来

岩手県基幹型認知症疾患医療センター
(岩手医科大学附属病院 脳神経内科・老年科)

019-652-7411 (直通) [月曜～木曜
10時～16時]

若年性認知症に関する相談

若年性認知症支援コーディネーターが対応します

019-907-2036 [月曜～金曜
10時～16時]

高齢者の皆さんの生活と地域づくりを支援します！

まずは矢巾町地域包括支援センターにご相談を！

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために医療、介護、福祉、生活などのさまざまな専門職が連携し、総合的な支援を行う「**高齢者の暮らしを支える相談窓口**」です。

お困りごとを ご相談ください！

ご相談に対して、
必要な制度・サー
ビスを紹介しお困
りごとの解決をお
手伝いします

**相談
無料** **秘密
厳守**

自立した 生活を目指します！

要支援1・2と認定
された方への介護
予防ケアプランを作
成・調整します

高齢者の皆さんの 権利を守ります！

金銭管理の相談や虐待防止
など、財産や権利について
の相談を受け付けます

認知症の方や その家族を支えます！

認知症の相談のほか、
認知症の正しい理解を深
める活動や認知症予防
教室を開催しています

暮らしやすい 地域づくりに取り組みます！

行政や医療機関など、さま
ざまな職種や機関と連携して高
齢者の暮らしを支援します

地域包括支援センターには、主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師が常駐しています！

ケアセンター南昌

TEL **019-611-2855**

mail : otasuke007@jupiter.ocn.ne.jp
〈平日〉9時～17時 〈土曜日〉9時～12時
矢巾町又兵衛新田5-335 矢幅駅西口

えんじょいセンター

TEL **019-697-5570**

mail : otasuke777@aqua.ocn.ne.jp
〈平日〉9時～17時
矢巾町南矢幅13-123 田園ホールとなり
〈認知症地域支援推進員が認知症の相談をお受けしています。〉

矢巾町健康長寿課 〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅14-78 TEL **019-611-2830**

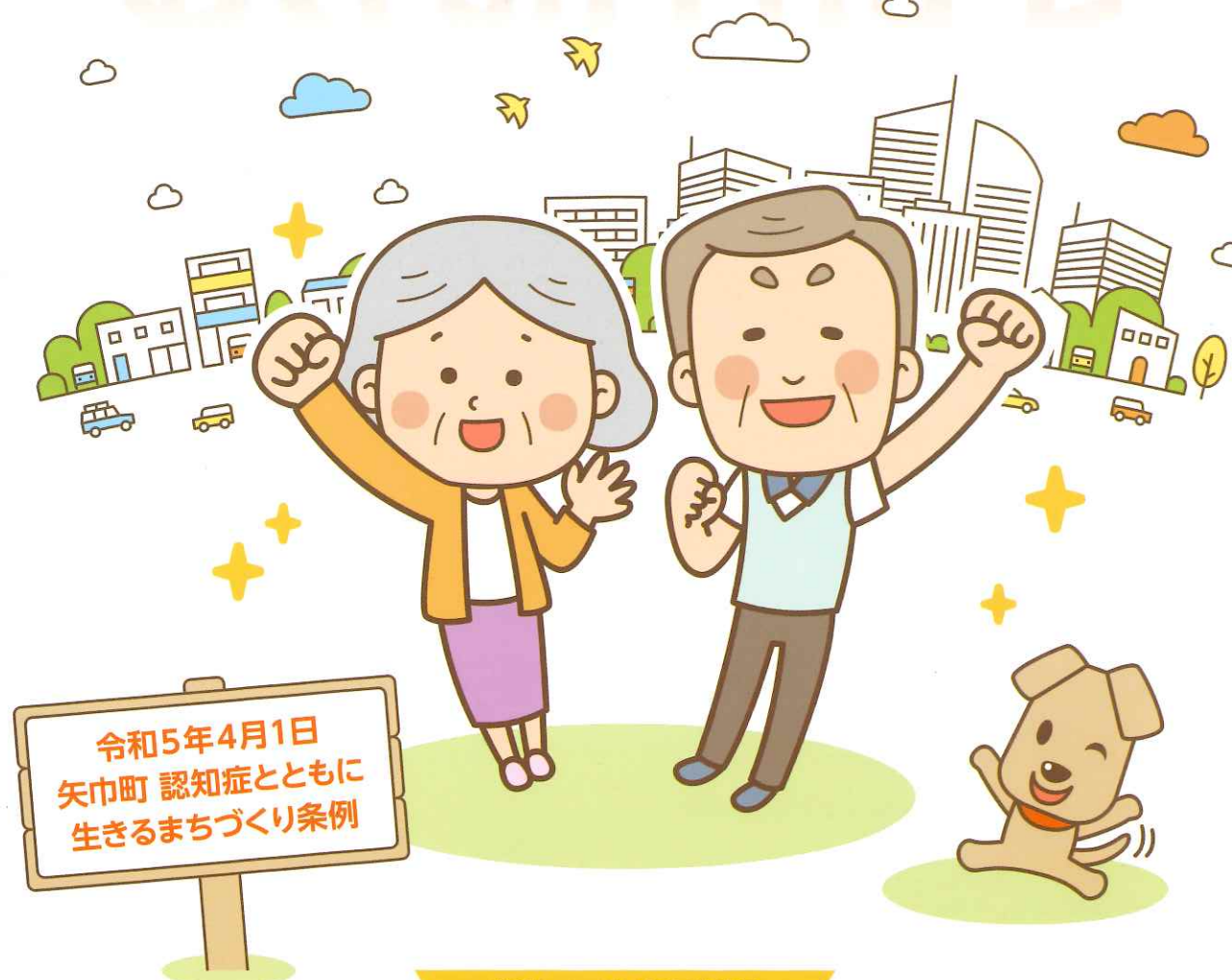


認知症になっても安心して
暮らすことのできる町



令和6年1月1日
認知症基本法
スタート！

やさしさはばたく おれんじガイド



新しい認知症観

認知症の人、できることを大切にしながら地域のなかで自分らしく暮らし続けることができます。単に「支援される対象」ではなく「尊厳を持った個人」として希望を持って生活していくことができるという考え方です。

矢巾町 認知症ケアパス

認知症の経過と地域の支援

地域にはさまざまな支援があります。

認知症の進行に応じて適切な支援を受けることにより安心した暮らしを続けることができます。

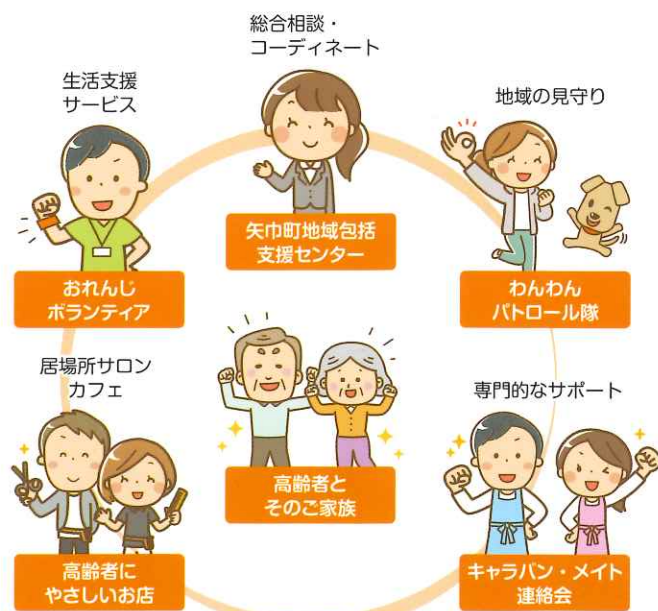
認知症の段階	元 気	認知症の疑い	認知症（軽度）	認知症（中等度）	認知症（重度）
	自 立		誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活を送るには 支援や介護が必要	常に専門医療や 介護が必要
本人の様子	- 健康づくりや介護予防に取り組む。 - 地域行事などに参加し友人と交流する。 - 介護や医療が必要になった時に備えて自分の思いや希望をまとめておきましょう。	- もの忘れやちょっとした失敗が増える。 - 日常生活は自立しているが今までできていたことができなくなり始める。	- もの忘れが目立つ。 - 同じことを何度もきく。 - しまい忘れが増える。 - 今までできていた家事や金銭管理が難しくなる。	- 時間や場所が分からなくなる。 - 身の回りのことができなくなり失敗が増える。 - 日常生活に介護が必要になり始める。	- 表情が乏しくなり会話が減る。 - 寝ている時間が増える。 - 家族などの認識が難しくなる。 - 日常生活全般に介護が必要になる。
家族の心得・ 対応のポイント	- 認知症についての正しい知識を身につけておきましょう。 - 本人といっしょに認知症予防に取り組みましょう。	家族や身近な人の気づきが大切です。気になり始めたら早めにかかりつけ医や相談窓口にご相談しましょう。	- 認知症についての理解を深め、介護サービスの検討を始めましょう。 - 本人のできないことをサポートし、本人の役割や楽しみをすべて取り上げてしまわないようにしましょう。	- 介護量が増え、心身ともに疲れがではじめる時期です。無理をせず、人の助けを借りたり、上手に介護サービスを利用しましょう。 - 家族や身内間で協力体制について話し合いをしましょう。	- 会話ができなくても感覚（目・耳・鼻などの機能）は残っています。本人が安心できる環境づくりをしましょう。 - 最期の迎え方について家族・身内間で話し合いましょう。
相談	地域包括支援センター・本人ミーティング				
介護予防	老人クラブ・自治会活動などの地域活動・通いの場（シルバーリハビリ体操）・介護予防教室など				
医療系	主治医（かかりつけ医）・認知症専門医・訪問診療など				
介護系	おれんじボランティア（生活支援サービス）				
見守り	訪問介護・デイサービス・ショートステイ・福祉用具・住宅改修・訪問入浴などの介護保険サービス				
住まい	民生委員・自治会などによる見守り活動・配食サービス・矢巾わんわんパトロール隊				
	SOS ネットワークの登録・警察				
	サービス付高齢者向け住宅・有料老人ホームなど				
	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）など				
	介護老人保健施設・特別養護老人ホームなど				

チームオレンジ矢巾

認知症サポーターを中心に、認知症の方やそのご家族をチームで支援する活動です。

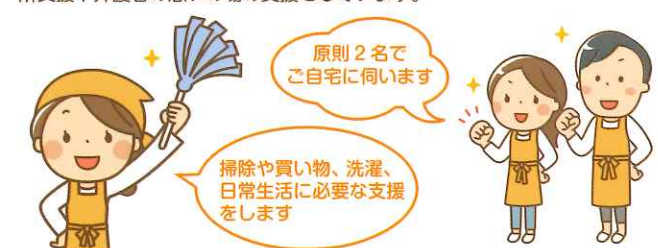
おれんじボランティアを中心に介護の専門職や地域の企業などがチームを組んで、それぞれの特徴や役割を活かして地域で生活する高齢者とご家族を支援しています。

- わんわんパトロール隊は、犬の散歩をしながら気軽にできる活動です。いつもの散歩中に普段とは違う変化に気づいたり、困っている人に声をかけたりすることで、地域の安全を見守っています。
愛犬と一緒に、地域の見守り活動をしてみませんか？
- 高齢者にやさしいお店とは、認知症サポーター養成講座を受けた社員やスタッフががいるお店や企業です。各店舗では、高齢者が快適かつ安心して買い物ができるお店づくりを進めています。
私たちと一緒に高齢者にやさしいお店づくりにご協力いただけるお店や企業を募集中です。



矢巾町おれんじボランティア

高齢者世帯の自宅に伺い、家事全般（掃除やお買い物・洗濯など）のお手伝いやお話し相手など、生活援助をしています。また、地域の高齢者の居場所支援や介護者の憩いの場の支援をしています。



生活支援対象者	矢巾町に住所がある要支援1、要支援2、事業対象者と認定された方
活動内容	ご本人の要望を事前に聞き取り、掃除や買い物などのお手伝いをいたします。 基本的には週1回の利用となりますが、隔週や月に1回など、柔軟なサービス利用が可能です！
利用料金	〈時 間〉 平日10時～17時 〈金 額〉 500円（1時間）

おれんじデー



週に1回、高齢者の居場所・役割をつくる目的で開催しています！
どなたでも参加していただけます。出入り自由です。

開 催 日：毎月第1・3木曜日
第2・4水曜日
（詳しくは広報やはばをご覧ください）
開催時間：10時～12時
参 加 費：200円（おやつ代金）

おれんじカフェ

認知症のことを知りたい、介護の悩みがある、将来が不安など、どなたが参加しても良いカフェです。
経験豊富なボランティアスタッフとゆったりとした雰囲気でご過ごせます。ぜひ、ご参加ください。



開 催 日：毎月第2土曜日
開催時間：10時～12時 参加無料

矢巾町地域包括支援センター（えんじよいセンター）
TEL: 019-697-5570（平日9時～17時）